

平成 29 年 5 月 12 日発行
京都府丹後保健所 企画調整室
(丹後地域包括ケア推進ネット)

1 平成 28 年度 第 1 回 DVD 企画会議の概要について

去る 2 月 13 日に啓発用 DVD 制作に係る第 1 回企画会議を開催しました。

DVD では、認知症になっても、地域の支え合いのもと、住み慣れた場所でできることをしながら過ごすことができる、ということ PR したいと考えています。また、地域資源や人材紹介も盛り込み、2 市 2 町それぞれのものを作成します。さらに、できればケーブルテレビやインターネットを活用して放映していただけたらと考えています。順次、各市町チームで企画会議を開催し、進めていく予定です。

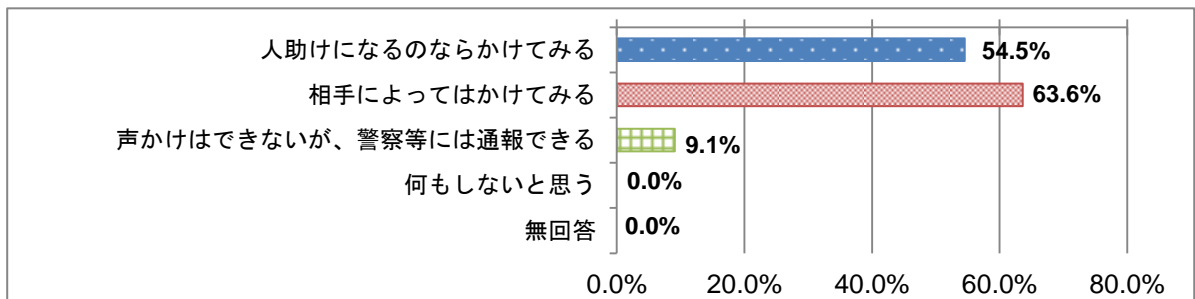
早速、京丹後市のチーム企画会議を 4 月 26 日に開催し、シナリオ（案）を企画検討しました。

2 宮津市民公開講座で実施した啓発活動について

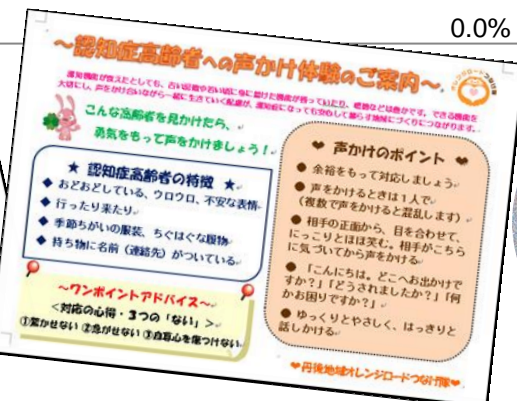
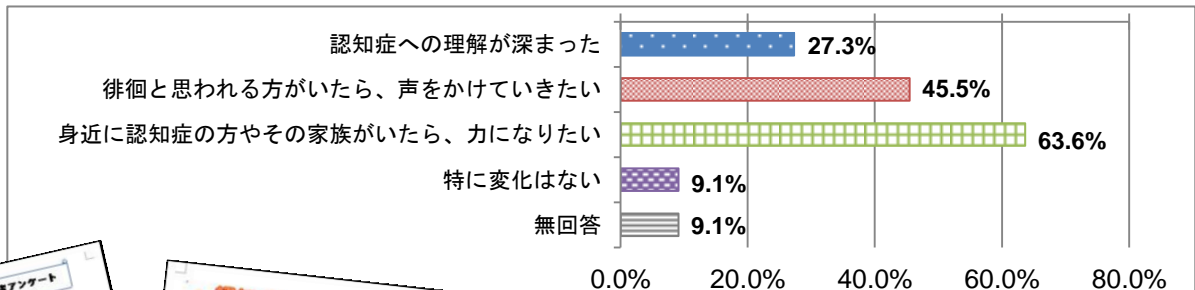
去る 3 月 4 日にみやづ歴史の館で開催された市民公開講座において、「声かけ体験」と「認知症ミニクイズ」による啓発活動を実施しました。その参加者アンケート（11 名分）、クイズ正解率（51 名分）及び従事者の声を掲載します。

<声かけ体験アンケートより>

- 「今後、認知症かなと思うような方に出会ったら、声をかけてみようと思いますか？」



- 「体験に参加して、あなた自身に意識の変化はありましたか？」

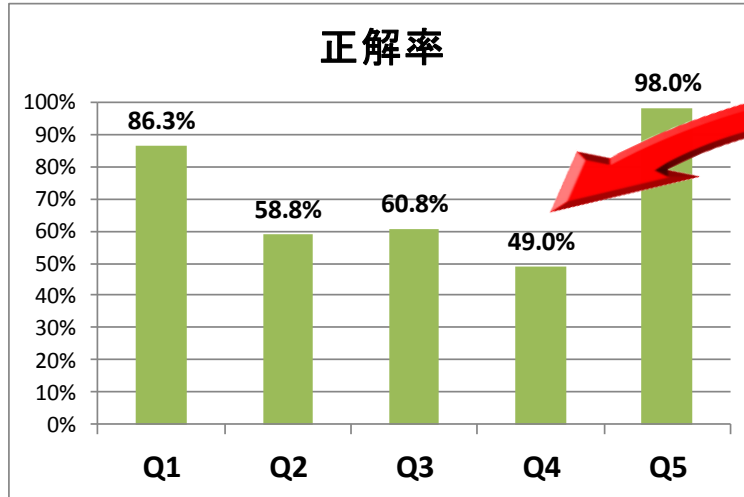


<認知症ミニクイズより>

下記の問題に「○」か「×」でお答えください。

正解

Q1. 認知症の中には治るものもある。	○
Q2. 認知症は高齢者の病気で、最初の症状は物忘れである。	×
Q3. 食べ物を飲み込みづらくなる症状や便秘や頻尿などの症状と認知症は関係がない。	×
Q4. 認知症の方への声かけは、注意を引くために、たくさんの言葉をかけつづける方が良い。	×
Q5. 認知症は誰にでも起こりうる病気である。	○



声かけの啓発が
まだまだ必要で
すね。



<従事者の声より>

- 声掛けの説明がなかなか立ち止まって頂けず、しっかりと説明できなかった。
- 声かけ体験してもらえる方が少なかったが、地道に一人でも多くの人に活動を知ってもらったり「またやってるね」と思ってもらえるように続けていきたい。
- 参加させてもらい、講座の参加者にどれだけ啓発することが出来たのか？知らんぷりして通る方、どなたでもかかる認知症を他人事のように考えて欲しくないなあ。やっぱり歩みは小さくともこれからも啓発していきたいです。ありがとうございました。
- これからも出来る範囲で参加していきたいです。

3 府内オレンジロードつなげ隊の活動ブログについて

随時更新されていますので、ご覧下さい。

オレンジロードつなげ隊の
活動ブログ随時更新中！
のぞいてみてね。

認知症の人と家族が、住み慣れた地域で安心して暮らしてつづけるために。

きょうと認知症 あんしんナビ

認知症の理解 | 相談窓口 | 医療のこと | 介護のこと | 若年性認知症のこと | 支援する | **活動報告** | 研修・事業内

本人の意思が尊重され、
住み慣れた地域で暮らし続けられる社会を目指し

「認知症カフェ」ブログ

「認知症カフェ」ブログ一覧

2017年03月31日
その他
恐れ入りますが、たぐいまれな準備中です。
続きを見る

オレンジロードつなげ隊
地域の取組報告ブログ
認知症カフェブログ
京都地域包括ケア推進
機軸制作物
活動報告登録【ログイン】

<http://www.kyoto-ninchisho.org/>

きょうと認知症 あんしんナビ